



4つて子応援団



活動報告

【 6年生に向けたキャリア教育 】

～さまざまな仕事について調べよう～

三寒四温の季節、みなさまにおかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は4向小ならびに校区諸団体の活動に対しまして、ご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、1月27日(土)の5・6時間目の授業の中で、6年生の児童を対象とした「キャリア教育」を実施しましたので以下ご報告します。

「子どもたちに、自分の将来の夢や、やりたい仕事について考えるきっかけを提供したい」そんな思いから、今回実施した「キャリア教育」は、さまざまな職種から実際にお仕事をされている方々7名を講師としてお招きして、「働くこと」「仕事のやりがい」などを子どもたちにレクチャーしていただき、子どもたちが将来の夢を身近に感じながら「学ぶこと」「働くこと」「生きること」について考えるきっかけをつくる内容で企画を進めました。

授業は、各講師の7つの職業の中で、自分が興味をもった「2つ」の職業を選択して、順番に講義を受けます。子どもたちは、取材メモを手に持ち、それぞれの職業について話を聞き、自由な発想で質問をしていました。

今回のキャリア教育活動を通して、子どもたちが働くことに興味を持ち、様々な仕事のやりがいについて理解を深めることによって、自分の将来について考え、今から頑張るべきことに結びつけてくれることを期待しています。

ご協力いただいた講師の方々

- | | |
|------------------|----------|
| 1. 看護師 | 田中 千亜希さん |
| 2. 看護師 (NICU) | 今江 和貴子さん |
| 3. 調理師 | 大江 祐介さん |
| 4. 銀行員 | 今江 公亮さん |
| 5. 自動車整備士 | 高田 英生さん |
| 6. 獣医師 | 大治 和久さん |
| 7. ドッグトレーナー/トリマー | 川村 繭さん |

お忙しい中ご協力頂き、本当にありがとうございました。

このお便りのカラー版を4向ホームページにアップしています。そちらもご覧ください。

① 看護師さんのお話



患者さんに対してどんな風に看護をするのか詳しく説明していただき、看護師さんが必ずお仕事で使うモノとして、聴診器や駆血帯そして注射器(針無し)など実際に見て触れて、どんな時にどんな風に使うのか教えてもらいました。

【6年生の感想】

- 患者さんが元気になって帰るところを見るとうれしいし、元気がわいてくるということが心に残った
- 将来の夢に迷っていたけど、話を聞いてこんなにかっこいい仕事がしたいと思った。
- 技術や知識だけでなく、心に温かさや笑顔も大切だと気付いた。

② NICUの看護師さんのお話



看護師になるには国家資格が必要なので、勉強はきらいだったけど夢に向かってがんばって勉強して、NICUの看護師になりました。誰もが赤ちゃんが元気に生まれてくることを願っていますが、早産で産まれたり、何らかの治療が必要だったり、生まれたばかりの小さな命と向き合う大変な仕事です。病院では赤ちゃんだけではなく、色々な病気や障がいを持っている人とも関わります。どんな人でもみんなと同じように生まれた時は一緒です。偏見は持たないで、困っている人を見たら温かい手をさしのべてくれたらうれしいです。

【6年生の感想】

- NICUのことは、話を聞くまで全く知らなかったけど、こんな仕事があるんだとわかった。
- 一番小さな赤ちゃんが300mlのペットボトルと同じ大きさ、重さということに驚いた。
- ほかの赤ちゃんと同じように母親に代わって大切に育てていくことがすごいと思った。
- NICUのやりがいや楽しさを知り、将来の夢の選択肢としても考えてみようと思った。

裏面もみてね⇒

～ 次年度も活動継続します ～

学校支援ボランティアさんを募集します！子どもたちの学びの場を支える活動に参加しませんか？授業支援、環境整備活動などこれから様々な支援を企画していきますので、是非みなさんのお力を活かしてください！

【お問い合わせ先】 第4向陽小学校 担当：平野教頭先生・上西教務主任
TEL 075-933-3388

③ 調理師さんのお話



専門学校で料理の勉強をされ、プロの料理人として活躍されています。なぜ調理師になったか、仕事のやりがいなどを語っていただきながら、実際に使われている包丁で鯖の三枚おろしを実演していただきました。キャベツの千切りも間近で見せていただき、見事な手さばきにみんな感心していました。

【6年生の感想】

- 普段は魚がさばいた状態で出てくるので、実際に魚をさばいているのを見て面白かった。
- 興味あるものはやってみようという考え方が大切だとわかった。
- 調理をする楽しさが分かる授業だった。
- 将来、調理関係の仕事に就きたいと思っているので、魚をさばいた時、とてもかっこよかった。



美味そう〜!

④ 銀行員さんのお話



銀行ってどんなところ？ まずはじめに、銀行のしくみや、お金のながれを詳しく説明していただきました。そして模擬紙幣を使ってかっこいいお札の数え方を見せていただき、子どもたちも「やってみたい!」とチャレンジしましたが、指がうまく動かず難しい様子でした。機械ではなく手で正確に数えることや、なぜ預金でお金が増えるのか…など知らないことを教えてもらってとても貴重な体験になりました。

【6年生の感想】

- 話が面白く、メモを書き忘れるくらい興味が出た。
- 銀行のことはあまり知らなかったけど、知りたいことをピンポイントで教えてもらいとてもよかった。
- お札を数えることが難しいのに、速く教えていたところがすごいと思った。

⑤ 自動車整備士さんのお話



⑥ 獣医師さんのお話



動物のお医者さんの毎日はとても大変で、休日や夜中など時間に関係なく具合の悪いペットたちが病院を訪れます。病気やケガの治療だけではなく、ときには緊急手術することもあるので、獣医師は自分自身の健康管理がとても大切です。そして、獣医師になるためにはいっぱい勉強して知識をつけて、何より飼い主さんのために預かった命を助けてあげたいという優しい心が大切です。

【6年生の感想】

- 獣医師の仕事は色々なことができるという事、夜中でも手術をするという事を聞いて驚いた。
- 聴診器を初めて触ってドキドキした。教えてもらったことを将来活かせるといいなと思う。
- 犬を飼っていて何度も獣医師を見たけど、犬や猫を助けることだけではないことが分かった。

⑦ ドッグトレーナー/トリマーさんのお話



ペット（犬）を飼っている人はたくさんいますが、みんな家族の一員として大切にしています。でも犬が人間と共存していくためには、社会のルールを守る必要があります。ルールを守れないと、人を傷つけたり、その結果一緒に暮らせないことにもつながります。ドッグトレーナーやトリマーは、犬の健康管理や、人と暮らしていくためのマナーをきちんと教えるお仕事です。

【6年生の感想】

- 動物のつつけや犬の病気のことがわかり、仕事の大変さを感じた。
- 「何でもチャレンジしてほしい」と話してもらい、これからがんばりたいと思った。
- ドッグトレーナーのことに興味もてるようになり、「あきらめない」という言葉が心に残った。

自動車整備士は、車を安全に運行するために、整備、点検、部品交換や修理などを行うエンジニアで、車を守る＝人の命を守るお仕事です。専門性の高い技術なので、国家資格となっています。高田さんは日々学習し、人よりもたくさん努力して1級整備士になり、さらにトヨタ自動車の中でも最高レベルの知識と技術を持っておられるそうです。ユニフォームに付いた1級整備士ワッペンを披露してくださり、「すごい!」と子どもたちは拍手をしていました。

【6年生の感想】

- 修理に使う道具を実際に使わせてもらって、良い体験になった。
- 自動車の仕組みのひとつは、電池の仕組みと変わらないということを知り、小学校の学習が活きたと思った。
- 高田さんのように努力を積み重ねていく人を見習いたい。